

学校支援

平成31年2月27日 NO.11

発行：北広島市学校支援地域本部
 連絡先：北広島市教育委員会社会教育課内
 TEL 372-3311(内線 4847)
 学校支援コーディネーター
 伊藤 登喜子 小西 稔

空手の授業が終了しました！

～講師の先生方、ありがとうございました～



1月28, 30日、陽香分校で空手の授業が行われました。昨年9月から始まった市内中学校における空手の授業が終了しました。今年度、台風や胆振東部地震により授業の中止、延期がありましたが、市内全中学校の授業は、のべ35回行われました。改めてご指導いただいた七尾大介氏、藤睦氏、浅川香代子氏、田中聖子氏、吉田弘子氏にお礼を申し上げます。次年度も早めの調整を行い、取り組んでいきたいと思っております。

福祉体験学習

～アイマスク体験～

2月5日、広葉中学校1年生が総合的な学習の時間を使って福祉学習（アイマスク体験学習）が行われました。当日は1学級26名が参加し、北広島市福祉協議会、北広島ガイドヘルパーの会「アイ」の講師の方からご指導を受けました。玄関で靴を履き、外での雪道、階段等の歩行など役割を交代しながら、2時間にわたる体験学習を真剣に取り組んでいました。2月6日も1年生1学級で行われました。



認知症について学ぶ

～キャラバンメイトの皆さんのご指導で～

キャラバンメイトとは、認知症に関する研修を修了した市内の保健、福祉の仕事に携わっている方々です。2月13日、広葉中学校1年生を対象に「認知症サポーター養成講座」が行われました。今回は北広島市みなみ高齢者支援センター、北広島市介護支援事業所四恩園、小規模デイサービスくつろぎ亭わが家、デイホームかたる、介護老人保健施設エスポワール北広島、北広島グループホーム四恩園、ケアプランセンターひまわり、茶話本舗デイサービスきたひろ東共栄、北星大学生1名を含むキャラバンメイトの講師9名の方々によるご指導でした。1時間目は、DVDを使い、認知症の病気と認知症の方とのかかわり方について、2時間目は、過去に起きた認知症介護にかかわる悲しい事件についてのナビゲーションDVDを見て、その後、グループに分かれて、キャラバンメイトの方々も入り介護について話し合いました。



茶道体験学習

～総合的な学習の時間を使って～



2月6日、西部小学校6年生（26名）が、総合的な学習の時間を使い、茶道教室が開催されました。畳敷きの和室を使い、裏千家小椋社中の皆さん6名が講師となり、茶室での礼儀作法、茶道の所作等を学びました。児童たちの興味関心は高く、講師の指導に真剣に取り組んでいました。

2月20日、西部小学校では、卒業生のお茶会が予定されています。

スキー授業が終了しました！

～吹雪、寒さに負けず、がんばりました～

1月18日から始まった市内小中学校のスキー授業は、当初、吹雪、インフルエンザ等による授業中止、延期がありましたが、2月21日をもって終了しました。

その間、北広島市スキー連盟指導員、札幌市スキー連盟指導員・千歳市スキー連盟・準指導員・スキー上級者合わせて23名の指導員のご協力をいただきました。改めて感謝申し上げます。



広葉中学校



北の台小学校



西部小学校



西部中学校



大曲東小



緑陽中学校



大曲小学校

こんな時 ご相談ください

- 「〇〇の学習をしたいので 実技指導をしてくれる人、お話をしてくれる人はいないかな」
- 「子どもたちの教育のために役立ちたい」

学校支援コーディネーター 伊藤 登喜子 小西 稔

TEL:372-3311 (内線4847)